

取りあえず一回利用してみましよう

「富士見町商工会」は、富士見駅周辺の商店街が、郊外に出来た大型店の影響で売上が上がらない状況にあるため、駐車場が少ない商店街でも商店の目の前までお客を送迎できるすずらん号で買い物が出来ると町と商工会で「すずらん号のチケット販売」「すずらん号を呼びます。」「トイレをどうぞ。」「お休みください。」「などのサービスを各商店街で行い、商店街への利用を呼びかけ商店の活性化を目指しています。

現場の皆さんのお話を聞いてみました



すずらん号ドライバー
清水昭彦さん

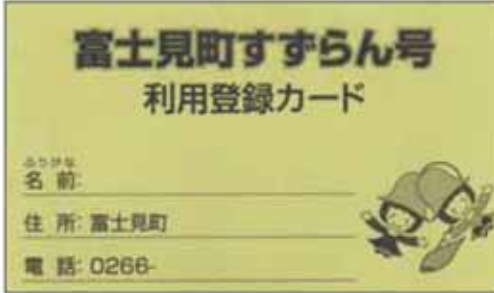
高齢者が多いので、乗り降りに注意を払っています。また電車の時間に間に合わせてとの要望が多く、依頼に応えられるよう努力はしていますが時として乗客数が多い場合は遅れてしまうこともあり、事前にご理解をいただくこともあるそうです。

一番困るのは集合時間を守って

ただだけの方がいることです。店の店内を回ってお客さんを探す事もあるそうです。これから冬を迎え路面の凍結などで危険が増えますが安全運転で送迎したいとやさしく話して頂きました。



予約センター(オペレーター室)



裏面には、すずらん号の予約電話番号が記入されています

今回取材した皆さんの要望を聞いていただきました。土日の運行については他からも要望が上がってきていますが、当面は考えていません。8月16日のお盆に運行してみましたが利用者32人と少なかつた。また路線を増やすことについては車も増やさなければならず、費用対効果を考えるところが難しい。路線変更や時間変更については利用者がなれてきた時に変更するとオペレーターやドライバーも戸惑ってしまう。まずは定着がいちばん、1年やってみて諸問題につ

利用者要望を伝えました



町商工会事務局長
窪田洋一さん

オペレーターは女性三人で予約業務を行っています。予約をいたたく時に特に困るのは帰りの便の予約で自宅の電話番号を忘れてしまう方がいることです。電話番号で検索するので利用登録カードなどを携帯していつでもわかるように、また予約は30分前に必ずお願

利用状況

利用者数			
月	乗車人数	日平均	稼働日数
3月	874人	38人	23日
4月	2006人	96人	21日
5月	1956人	109人	18日
6月	2379人	108人	22日
7月	2746人	131人	21日
8月	2605人	119人	22日

8月のお盆期間で、16日の乗車人数は極端に低く、32人の乗車であった。また、7月には現在までの1日当りの最大乗車として164人の乗車であった。

年齢別利用者数

年齢別利用率 (16年8月参考)									
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	
1.2%	0.7%	1.2%	2.3%	3.8%	13.4%	41.9%	32.0%	3.5%	
男女別利用率 (早朝便を除く総数)									
乗車総数	2516名		男子	506名	20.12%				
	女子	2010名	79.88%						

当初試行運転開始の利用登録者 4200人
9月1日現在 6532人と利用登録も増加してきています。

いては富士見町地域交通システム検討委員会で検討していきたい。9月に入り1日平均130人以上の利用があり、目標だった120人以上を達成しています。このまま進めばいいですが、冬場対策として、安全確保や時間的な対策などいくつか課題があるとのこと。利用してない方はまずは一回すずらん号を利用してください。すずらん号のよさがわかっていただけると幸いです。」と仰っておりました。

「すずらん号のメリット」
今まで、バスの時間に合わせてバス停まで行かなければならなかった。今後はすずらん号が住民の足となるよう見守って行きたいと思

ったのが、すずらん号は利用者に合わせて目的地、乗車場所まで迎えて来てくれます。最近では口コミの効果もあり利用者も月を追うごとに増加し住民の足として認識され始めました。またまちなかの店先まで運んでいただけるので利用者の負担も少なく商店街も潤い、公共交通機関・タクシー利用者が年々低迷している中で事業者の就業対策にもなり、町の補助金の削減にもつながります。